



笑顔で伸びやかに夢に向かって

R6, 1, 9(火)

大好きです 砥用小！

美里町立砥用小学校学校だより



あけましておめでとうございます

今年もよろしく申し上げます

いよいよ、3学期が始まりました！

3学期(がっき)は、感謝(かんしゃ)の心(こころ)で～ありがとう～



大好きです 砥用小！

砥用小の3学期の合言葉は、「感謝の心で～ありがとう～」です。私たちは、直接的であれ、間接的であれ、〇〇のお陰で生活することができます。〇〇には、決して人だけが入るのではありません。動物、道具、食料、様々な事柄が入ります。「ありがとう」の言葉は、文字にして、わずか5文字。時間にしてほんの1, 2秒。わずか5文字、ほんの1, 2秒にも関わらず、「ありがとう」の言葉には、温かい、優しい心を醸し出し、笑顔を生み出すことのできる素晴らしい力があります。〇〇の中に入るものを見つけ出すことができる「心のめ」を育てていきます。そして、毎日の生活の中で、たくさんの「ありがとう」の言葉が飛び交う砥用小であってほしいと思います。ぜひ、家庭でも、家族間でたくさんのありがとうの花を咲かせてください。



教員業務支援員の  
寒い中、何時間もかけ、一人で黙々と作業をしていただいています。頭が下がります。



始業式で

この顔(表情)を待っていました！

3学期の始業式、全員は揃いませんでしたが、多目的室に一堂に会し、子供たちのたくさんの笑顔を見ることができました。また、1, 3, 5年生



黒板に書かれた担任のメッセージ

の代表児童が、「冬休みの思い出と3学期の目標」を発表しました。私は、①砥用小の3学期の合言葉について、②3学期も「かっこいい」表情や姿を見せてほしいというお願い、③あなたは「たった一つの宝物なのです」という話をしました。3学期は、それぞれの学年のまとめの学期であると同時に、新しいステージ(6年生は、中学校への進学, 1年生から5年生は、新しい学年への進級)に向けて準備をする学期です。「『できるかできないか』ではなく『やるか やらないか』の気構え」をもって学習します！

相田みつをさんの作品に、「顔」があります。「一生けんめいに 生きている人の 顔は みんな美しい」、良いですねえ。その人の内面が、心のありようが顔に表れます。「美しい顔」になるよう、私たち、砥用小の全職員は、子供たちの心と体が健やかに育っていきますように、一生けんめいに努めます。保護者の皆様には、今学期も本校教育にご理解とご協力、どうぞよろしくお願いいたします。



顔